



ほそ

だ

細田

公明党公認

日本一災害に強い
住みやすく
魅力的な江東へ！

お約束

水害や火災に最も苦しんできた江東区だからこそ、どこよりも災害に強い街にしたい。台風19号による浸水被害を防いだ荒川調節池の整備や大規模避難所の確保など、防災対策の実績は誰にも負けません。

「地下鉄8号線」の延伸事業についても、都議会で誰よりも取り上げてきました。地元の声を大切にした街づくりに取り組み、高齢者から子どもまで、どこよりも住みやすく、安心・安全で魅力的な江東区を、皆様と一緒に築いてまいります。

①江東区を日本一の防災都市に！

災害トイレなど避難所の環境整備、各家庭の災害備蓄品の充実、病院船の導入や液状化対策を推進し、江東区を日本一災害に強い街に

②現役世代の年収200万円アップ！

補助金などの後押しや、従業員への賃上げに伴う法人税値下げなどの施策を国と連携することで、賃上げしやすい環境を構築。5年で平均年収を200万円上昇させる

③子育てを「実質0円」に！

妊娠・出産から子育て、教育まで基本的な費用を無償化する「子どもベーシックサービス」を導入。都内のバスなどに割安で乗車できる「学生パス」の実現へ

④手頃な価格のアフターダブル住宅を！

子育て世帯などが市場価格より4割安く入居できる「アフターダブル住宅」を提供

⑤物価高対策を強力に推進！

都水道の基本料金を無償化するなどの緊急対策を推進。電気ガスの光熱費について、中小企業・個人事業主への助成を拡充。国と連携し、全世帯への光熱費料金値下げを推進

主な実績

【子育て支援】●高校授業料の実質無償化 ●高3世代までの医療費無償化 ●小中学校の給食費無償化 ●今年9月から全ての家庭で保育料が無償に【防災・減災】●学校体育館へのエアコン設置 ●北砂地域を不燃化特区に指定、不燃化相談ステーションを開設 ●都営住宅上層階の空き室を水害時の垂直避難所に ●東京ビックサイトなど水害時の大規模避難所を確保【医療・暮らし】●シルバーパス販売額を4割軽減 ●带状疱疹、肺炎球菌ワクチンの費用助成 ●がんへの「陽子線治療」を都内で可能に ●駅ホームドアの整備拡大【政治改革】●8年連続、議員報酬20%削減実施 ●新公会計制度で1兆円の「隠れ借金」を解消。事業評価で計1兆円超えのムダを削減し、2兆円の新たな財源を確保。2025年度は1303億円の財源を生み出す。

1分紹介動画はコチラ↓



◆細田いさむ プロフィール／1961年生まれ。創価大学経営学部卒。衆院議員公設・政策秘書を経て、食品関連の中小企業へ。事業本部長として奮闘し現場の実情を肌身で知る。2007年から江東区議3期、2017年から都議2期。青少年対策砂町地区委員。元・第二南砂中学校PTA会長。北砂在住。

●私も応援しています 東京都知事 小池 百合子 江東区長 大久保 朋果